（様式１）

令和 年 月 日

会津若松商工会議所会頭 様

|  |  |
| --- | --- |
| 郵便番号  |  |
| 住所 |  |
| 事業所名 |  |
| 代表者役職名 |  |
| 代表者氏名 | ㊞ |
| （事業担当者名） |  |

中小企業活力アップ補助金（マル活補助金）申請書 兼 事業計画書

標記補助金の交付を受けたいので、事業計画書等の書類を添えて申請します。

　　申請書類の記載内容は真正であり、補助金の交付を受ける者として、募集要項に定める「募集対象者」に該当いたします。この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てないことを誓約します。

　　また、申請にあたっては、募集要項の記載内容を十分確認し、その内容を理解しています。

記

|  |  |
| --- | --- |
| １．事業名 | ※補助事業で行う事業名を30字以内で記載してください。 |
|  |
| ２．事業計画の概要 | ※以下を選択し、事業計画の内容を100字以内で要約し、記載してください。 |
| □コロナ禍における新たな事業展開**【一般枠】**□制度改正（インボイス等）に伴う経理業務の効率化に資する取組**【一般枠】**□開業後５年以内の事業拡大や事業見直しへの取組**【創業初期支援枠】** |
| ３．補助金交付希望額 | 円 | ２　収支予算書の補助金の金額（税込）を記載してください。消費税が本則課税の事業所も税込み額を記載してください。 |
| ４．補助事業期間 | ※事業完了予定日は、令和５年１２月８日までの間の日を記載してください。 |
| 交付決定日 ～ 令和 年 　月 日（事業完了予定) |
| ５．誓約 | □ 私（当社）は反社会的勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。 |
| ６．過去の申請状況 | □令和２年度～令和４年度の中小企業活力アップ補助金（マル活補助金）の採択を受けていません。 |

（様式１）

|  |  |
| --- | --- |
| **１** | **事業内容** |

（注）各項目は複数ページにわたっても構いません。イメージする画像があれば添付してください。

|  |
| --- |
| ①企業概要（創業の経緯や経営者の略歴、取扱商品やサービスの内容、客層や立地等、現状の経営状況を記載してください） |
| ②顧客ニーズと市場の動向（顧客が何を求めているか、今後どのようなニーズが見込まれるかを記載してください。また、現状の市場環境や今後の動向を分析してください） |
| ③自社や自社の提供する商品・サービスの強み（商品やサービスの品質、ノウハウや技術力の高さ、独自性や希少性、価格設定等、自社が他社に比べて優れている点を記載してください） |
| ④経営方針・目標と今後のプラン（上記①～③の経営分析から、今後どのような方向性で事業を展開していくかを記載してください。今後の方針やプランが補助金を活用して実施する取組内容と整合性がとれていることが必要です） |

|  |
| --- |
| ⑤今回の補助金を活用して実施する取組の内容（一般枠：既存事業との違いを明確にし、誰が、誰を対象に、何のために、いつ、どこで、どのような製品・サービスを、どのような方法で提供するのか等、具体的に記載してください。）（創業初期支援枠：今後の販路拡大等に向けて、既存事業をさらに伸ばすための方法や見直しに当たって取り組む事業について具体的に記載してください） |
| ⑥今回の補助事業によって見込む経営的効果（⑤の新たな取組の結果、どのような販路開拓が見込めるか、売上向上の見込みはどうなるか、どのようなＰＲ効果が期待できるか等を記載してください） |

（様式１）

|  |  |
| --- | --- |
| **２** | **収支予算書** |

**□収入の部 （単位：円）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **項目** | **予算額（消費税込）** | **摘要** |
| **補助金** |  |  |
| **自己資金** |  |  |
| **合計** |  |  |

**□支出の部 （単位：円）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **項目** | **予算額（消費税込）** | **摘要** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| **合計** |  |  |

※摘要には、積算根拠等を記載してください。